

情報化施工推進会議（第4回）

議事概要

1. 日 時：平成20年7月24日（木） 14時00分～15時10分

2. 場 所：国土交通省3F 総合政策局ABC会議室

3. 出席者：建山和由委員長、高橋弘委員、矢吹信喜委員、藤澤侃彦委員、古屋弘委員、今岡亮司委員、小野木健二委員、武内利幸委員、鶴岡松生委員、平木彦三郎委員、福川光男委員、保坂益男委員、松隈宣明委員、三柳直毅委員、福田正晴委員、林日出喜委員、横田聖哉委員、下保修委員、岩立忠夫委員、青山俊行委員（代理出席）、横山晴生委員（代理出席）、藤本聡委員（代理出席）

4. 議事概要

◎ 資料3「情報化施工推進戦略（案）」に対して

◆ 「1. はじめに」、「7. おわりに」について

- 冒頭に委員長から説明があった、「情報化施工により一律管理から個別管理への移行を目指していくべき」、「情報化施工の導入により技術者が不要になるのではなく、多くの情報から適切な判断を下せる高い技術力を持った技術者が必要になること」といった考えは、非常に重要である。本戦略の「はじめに」か「おわりに」に盛り込んで欲しい。

◆ 「5. 重点目標とロードマップ」について

- 重点目標①の解説にある「採用できる環境を整備する」では、情報化施工の導入時に問題となる施工管理上の二重管理といった課題に対する解決姿勢が見えにくいため、ルールを変えることを明確に記載すべき。
- 重点目標②にある「調達可能な環境を整備する」は、具体的に何をするか分かりにくい。また、重点目標②の解説にあるダウンサイジングの意味が分かりにくい。

◆ 「6. 推進戦略の実行体制とフォローアップ」について

- 本戦略に基づいて今後作成する試験施工計画は、本委員にも示して意見を貰う方がよい。

◆ 情報化施工推進戦略の全般について

- 本議論を踏まえた修正内容については、委員長に一任することとし、その上で公表するものとする。

◎ その他

- 次回は、推進戦略のフォローアップを目的に、今年度末頃に開催を予定する。

以上